

本市の将来推計人口と将来展望人口について

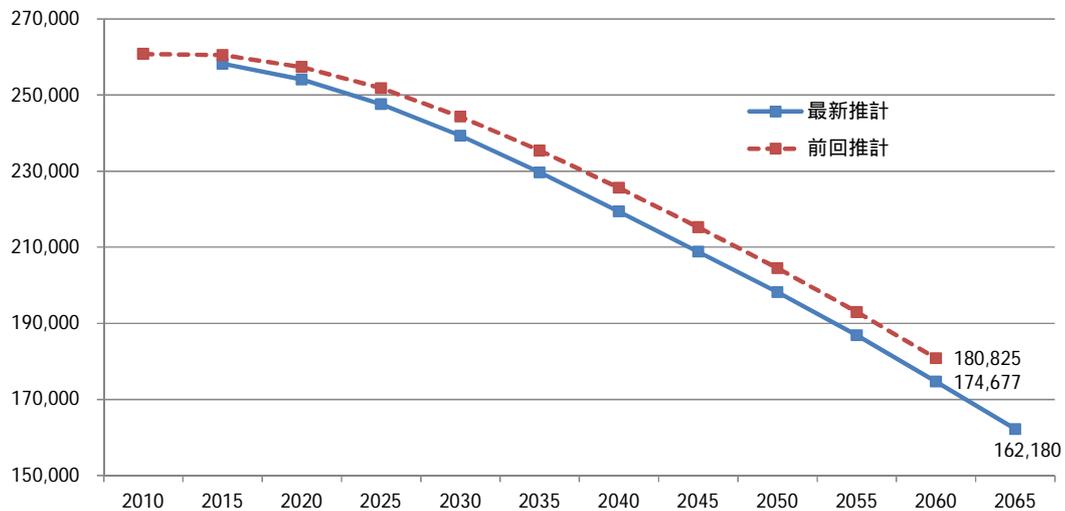
1 「平塚市人口ビジョン」の見直し方針 【資料3参照】

「平塚市人口ビジョン」は、国の「長期ビジョン」を踏まえ、長期的な展望や影響を示したものであることから全面的な改訂は行わず、総合計画に記載されている将来推計人口及び将来展望人口について、2015年国勢調査をもとにした社人研（国立社会保障・人口問題研究所）の最新推計値を用いて再設定します。

2 将来推計人口 【社人研（国立社会保障・人口問題研究所）推計に準拠】

人口総数

(人)



最新推計 = 2015年国勢調査をベースにした2045年までの社人研推計を2065年まで延長

前回推計 = 2010年国勢調査をベースにした2040年までの社人研推計を2060年まで延長

高齢化率 (単位: %)

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
最新推計		25.9	28.9	30.5	32.4	35.1
前回推計	21.2	25.5	28.1	29.3	30.8	33.0

2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年
38.5	40.6	41.6	41.6	41.2	40.9
36.0	37.7	38.7	39.2	39.5	

【ポイント】

- ・前回推計と比較すると、より人口減少及び高齢化が進むこととなる。
- ・前回推計よりも更に人口減少が進む要因としては、合計特殊出生率の低下による自然減の影響が大きい。(1)
- ・社会増減の仮定については、前回推計が一定程度の移動の縮小を仮定していたのに対し、今回推計では最近の傾向（東京圏への人口流入）が今後も続く仮定となっている。

1 合計特殊出生率の仮定値

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
最新推計			1.31968	1.30618	1.31104	1.31698
前回推計		1.37341	1.34349	1.31849	1.32006	1.32267

2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年
1.32024	1.32259	2045年時点の仮定値を2065年まで延長			
1.32315	2040年時点の仮定値を2060年まで延長				

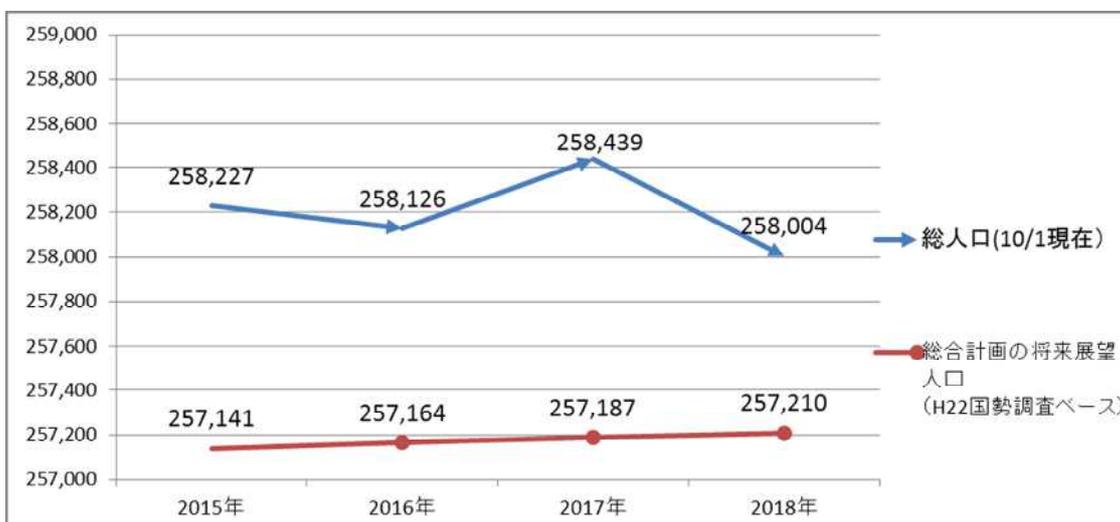
3 将来展望人口

将来展望人口についても、将来推計人口と同様に2015年国勢調査をもとにした社人研の最新推計値を用いて再設定します。次回（第2回）審議会でお示しする予定ですが、次のとおり合計特殊出生率や人口移動（土地区画整理事業による人口増を含む）の仮定を行う予定です。

現時点での想定

- ・合計特殊出生率（1.8）を2040年までに達成し、以降、一定として仮定
- ・2015年以降、社会増が続いているが、今後は人口移動が均衡すると仮定
- ・土地区画整理事業による人口増については、前回の将来展望人口と実際の人口定着の状況を踏まえ仮定

なお、本市の平成27年（2015年）から平成30年（2018年）の総人口（実績）は、2010年国勢調査をベースにした現総合計画の将来展望人口を上回っています。



将来展望人口は、5年ごとの推計を1年ごとに直線補完したものの

以上